



相川

秋季子牛共進会が開催されました 11月1日



11月1日(木)今年最後の子牛共進会が、2日(金)には高千家畜市場が開催されました。子牛共進会では、出場頭数55頭(雌26頭、雄29頭)で雌の部では小松滝雄さん(石花)の「ふじこ」が、雄の部では京隆雄さん(北鶴島)の「花平茂(はなひらしげ)」がみごと最優秀賞を受賞されました。選ばれた2頭は、どちらも発育が良好で伸び、深みがありバランスが良く大変優秀だということでした。次の日の家畜市場は、上場頭数121頭で1頭当たりの平均価格は前回とほぼ変わらず、高値での取引でした。農家の人は、わが子のように、手塩に掛けて育てた子牛が高値で売れることを祈りながら、最後の餌を与え、別れを惜しんでいました。

羽茂

山里の風情を楽しむ 志め張り山の会「秋」11月11日

羽茂大崎の奥山、しめばり山荘を会場に山の会「秋」が開催されました。小雨の天候にもかかわらず、島内各地からの来場者が日本画の展示や茶席を楽しみ、地元の人たちの豚汁サービスで昼食をとったあと、近くの竹林での詩吟に耳を傾け、足踏みオルガンに合わせ歌ったり、山里に賑わいの訪れた一日となりました。

この会は6年を迎え、今後も山荘と周辺の里山・竹林を利用して、「冬」「春」「夏」と催しが続けます



真野

備えあれば憂いなし ピカピカの新しい施設で防災訓練実施 11月15日

西三川地区の真野第2保育園・西三川デイサービスセンター複合福祉施設で、防災訓練が実施されました。調理室から出火という想定のもと、119番通報、避難指示の館内



放送により保育園児童とお年寄りが避難をしました。この施設は今年の9月に完成した保育園とデイサービスセンターが併設されたもので、お年寄り子どもたちが同じ屋根の下で交流を深めることができます。

新穂

青木山牧場閉牧式 11月8日



紅葉が始まった青木山牧場で閉牧式が行われました。春に畜産農家から預かり6ヶ月放牧されていた18頭の黒毛和牛は、

体躯が引き締まり来春の出産に向けて十分な体力を付けたようです。獣医から必要な検査を終えた牛は次々と運搬車に載せられ各畜産農家の元へ届けられました。

赤泊

すりたて・ゆでたてのそばに舌鼓 石臼そばを楽しむ会 11月17日

サンライズ城が浜を会場に、地産地消の促進を図ろうと、石臼そばを楽しむ会が開催されました。石臼は地元の会員から借り、参加者はすりたてのそば粉を、地元のベテラン指導者の指導を受けながらそばにしていきます。およそ30分で黒味を帯びた特製のそばができ上がり、早速茹でたてをいただきます。テーブルには、せんぞうぼう(大根の千切りゴマあえ)をはじめ、薬味や黒豆、かますの煮つけなどの郷土料理が並び、手作りの青竹製一味唐辛子入れも登場し、趣向を凝らせた会となりました。なお、この会は今後定期的に行われるということです。

